

平成28年度 当初予算の概要

◎目 次

- ・ 予算編成方針等 1 頁
- ・ 予算の概要 3 頁
- ・ 主要事業 6 頁
- ・ 款別歳入予算 1 6 頁
- ・ 款別歳出予算 1 7 頁
- ・ 性質別歳出予算 1 8 頁
- ・ 当初予算の構成比 1 9 頁
- ・ 資料編 2 0 頁

平成28年2月

印 西 市



平成28年度印西市予算編成方針

1. 印西市の財政状況

本市においては、平成32年度を目途に将来都市像を「ひと まち 自然 笑顔が輝く いんざい」と定め、計画的なまちづくりを進めている。平成28年度は、第2次基本計画（平成28～32年度）の初年度に当たることから、目標年次の将来都市像の実現に向けた第一歩として確実に実行していくことが重要である。

また、総合計画の中では、施策のひとつとして行財政改革の推進を位置付けており、計画期間を同一とする第5次印西市行政改革大綱も初年度となることから、関連する各種計画との整合性を図りながら行財政改革の取組を積極的に進める必要がある。

財政状況の見込みについては、歳入面では、高齢化等による市税の伸び悩みや税制改正による法人市民税の減等の影響が懸念されており、さらに地方交付税では、市村合併に伴う普通交付税の特例措置分の段階的な縮減が平成27年度から始まっており、財政運営に必要な一般財源総額の確保が年々難しくなる状況が見込まれる。

一方、歳出面でも、高齢化の進展や福祉ニーズ等の増大に伴う扶助費等の社会保障関係経費の増加や、学校や道路など公共施設の維持管理及び改修費の増加が見込まれるとともに、学校給食センター整備事業などの普通建設事業費が財政運営に重い負担となることが見込まれる。

また、平成26年度決算の経常収支比率86.1%は、前年度と比較すると2.0ポイント減少したが、要因としては市税の増によるものであり、扶助費や物件費などの経常的経費は増加傾向にあることから、財政の硬直化が懸念される場所である。

将来の財政負担については、年々減少しているものの平成26年度末現在の地方債残高が約201億円、債務負担行為支出予定額が約105億円と重い将来債務となっている現状から、今後も厳しい財政状況が続くものと推測される。

2. 予算編成に当たっての基本的な考え

前述の財政状況を踏まえて、平成28年度の予算編成に当たっては、第2次基本計画との整合性を基本として、各事業の実施効果を十分に検証し効率的な事業運営に努める。

また、平成27年度からの普通交付税の段階的な縮減措置により、歳出における抑制がこれまで以上に必要となることから、必要性や有効性を厳しく検証するとともに、創意工夫を凝らし、効率的で無駄がなく、実効性の高い施策を構築していく必要がある。

以上、厳しい財政状況ではあるが、総体的には市民サービスの向上に資するよう、次の考え方に基づき予算編成を行っていくものとする。

- (1) 総合計画の着実な推進
- (2) 普通交付税縮減への対応（合併特例期間の認識）
- (3) 行政改革に基づく予算編成
- (4) 国・県の予算動向の注視
- (5) 新規事業等に対する財源等の確保
- (6) 実態を踏まえた予算要求

- (7) 将来債務の抑制
- (8) 経常経費の抑制

3. 予算編成に当たっての留意事項

(1) 歳入予算について

- ① 市税の確保
- ② 受益者負担の適正化
- ③ 国・県補助事業の主体的選択
- ④ 市債の適正な活用
- ⑤ 市有財産の有効活用等

(2) 歳出予算について

- ① 経常的経費の縮減
- ② 民間委託の効率的な活用
- ③ 計画的な施設の整備及び効率的な維持管理
- ④ 補助金等の適正化
- ⑤ 普通建設事業費の抑制

(3) 特別会計について

特別会計についても、一般会計に準じて予算編成するものとし、厳しく節減に努めること。国の定める繰り出し基準に基づき、一般会計との負担区分を明確化し過度に依存することなく、国・県の補助金の獲得、自主財源の確保を図るとともに、業務運営の効率化、合理化に徹すること。

また、これまで以上に使用料及び保険料等の市民負担の適正化を念頭に、事業収入の確保に努め、特別会計設置の大原則である独立採算制の堅持及び健全経営を図るとともに繰入金を圧縮する方策を検討すること。

— 以上、平成27年9月29日策定の予算編成方針より抜粋 —

予 算 の 概 要

1. 一般会計の概要

(1) 予算規模 35,120百万円 対前年度比10.0%の増

一般会計当初予算規模の推移

(単位：百万円、%)

年 度	※22	23	24	25	26	27	28
金 額	31,959	29,970	30,910	31,930	34,550	31,920	35,120
伸び率	43.3	△ 6.2	3.1	3.3	8.2	△ 7.6	10.0

※平成22年度の予算額については、補正第2号時点と「一部事務組合負担金」(その後の補正)の合計とします。

(2) 歳入予算の状況

- ①市税については、個人市民税、固定資産税等の増収見込みから、対前年度予算比1.4%増の169億2,757万1千円を計上した。
- ②地方譲与税については、地方揮発油譲与税の減収見込みから、対前年度予算比3.1%減の3億1,000万円を計上した。
- ③地方消費税交付金については、対前年度予算比6.9%増の14億円を計上した。
- ④地方交付税については、合併に伴う普通交付税の特例措置分の縮減等から、対前年度予算比12.4%減の20億4,000万円を計上した。
- ⑤分担金及び負担金については、保育園保育料の増等から、対前年度予算比5.1%増の10億4,579万3千円を計上した。
- ⑥使用料及び手数料については、公園使用料の増等から、対前年度予算比5.7%増の2億6,594万9千円を計上した。
- ⑦国庫支出金については、民間保育園等の運営費及び施設整備費等に対する国庫支出金の増等から、対前年度予算比17.2%増の38億5,726万8千円を計上した。
- ⑧県支出金については、民間保育園等の施設整備に係る補助金が県支出金から国庫支出金に移行したこと等から、対前年度予算比9.9%減の17億3,095万4千円を計上した。
- ⑨繰入金については、教育施設整備基金繰入金や財政調整基金繰入金の増等から、対前年度予算比43.9%増の23億7,352万9千円を計上した。
- ⑩諸収入については、対前年度予算比3.1%増の17億455万1千円を計上した。
- ⑪市債については、学校給食センター整備事業の増等から、対前年度予算比209.5%増の28億円を計上した。

(3) 歳出予算の状況

- ①人件費については、職員人件費の増等から、対前年度予算比1.1%増の59億9,442万6千円を計上した。
- ②扶助費については、民間保育園への保育委託や障害者援護費の増等から、対前年度予算比9.4%増の57億4,323万1千円を計上した。
- ③公債費については、年次進行に伴う定期償還費の減から、対前年度予算比3.7%減の23億9,479万8千円を計上した。
- ④物件費については、各種選挙の実施や、市制施行20周年記念事業費の増等から

- 対前年度予算比1.7%増の54億2,244万8千円を計上した。
- ⑤維持補修費については、対前年度予算比3.6%減の1億7,622万2千円を計上した。
- ⑥補助費等については、墓地・火葬場整備促進事業や企業誘致推進事業の減等から、対前年度予算比1.3%減の50億2,742万6千円を計上した。
- ⑦積立金については、対前年度予算比14.7%減の1,986万7千円を計上した。
- ⑧投資及び出資金については、水道事業支出金の減等から、対前年度予算比40.2%減の3,468万2千円を計上した。
- ⑨繰出金については、前年度予算とほぼ同額の21億7,193万円を計上した。
- ⑩投資的経費（普通建設事業は対前年度比52.0%増の80億497万円を計上。）
- ア 補助事業については、対前年度予算比3.8%減の13億1,327万1千円を計上した。
その主なものは、次のとおりである。
- ☆民間保育園の助成に関する経費
 - ☆道路新設改良事業
 - ☆市道18-045号線（小林駅南口駅前広場等）整備事業
- イ 単独事業については、対前年度予算比71.5%増の66億9,169万9千円を計上した。
その主なものは、次のとおりである。
- ☆都市公園整備事業
 - ☆中学校施設整備改修事業
 - ☆学校給食センター整備事業

2. 特別会計等の概要

(1) 予算規模 175億6,752万7千円、対前年度予算比1.3%増

(単位：千円、%)

会計区分	平成28年度	平成27年度	増減額	増減率
一般会計	35,120,000	31,920,000	3,200,000	10.0
国民健康保険特別会計	9,735,696	9,502,367	233,329	2.5
下水道事業特別会計	1,693,780	2,087,199	△ 393,419	△ 18.8
介護保険特別会計	4,653,798	4,334,644	319,154	7.4
後期高齢者医療特別会計	666,480	578,661	87,819	15.2
水道事業会計	817,773	834,648	△ 16,875	△ 2.0
特別会計等合計	17,567,527	17,337,519	230,008	1.3
一般会計含む総合計	52,687,527	49,257,519	3,430,008	7.0

3. 一般会計における将来の財政負担

- (1) 平成28年度末地方債現在高見込額については、対前年度比3.7%増の185億7,104万6千円と見込まれる。
- (2) 平成28年度末債務負担行為未払残高見込額については、対前年度比11.5%減の92億6,443万8千円と見込まれる。

区 分	平成28年度末 (見込)	平成27年度末 (見込)	増減額	増減率
地方債現在高	18,571,046	17,906,076	664,970	3.7
債務負担行為未払残高	9,264,438	10,467,243	△1,202,805	△11.5
計	27,835,484	28,373,319	△537,835	△1.9

4. 基金積立金現在高の状況

事業計画等に基づいて積み立てた特定目的基金については、事業の進捗状況により活用することとし、平成28年度末積立金現在高の見込額については、対前年度比18.1%減の105億7,781万8千円と見込んでいる。

積立金現在高の見込み

(単位：千円、%)

基金名	平成28年度末 (見込)	平成27年度末 (見込)	増減額	増減率
財政調整基金	7,530,257	8,390,009	△859,752	△10.2
減債基金	166,196	181,158	△14,962	△8.3
ふるさとづくり運営基金	219,020	292,378	△73,358	△25.1
鉄道施設整備基金	108,889	361,384	△252,495	△69.9
医科器械歴史資料館基金	5,223	5,214	9	0.2
東日本大震災復興基金	0	10,340	△10,340	△100.0
都市廃棄物空気輸送施設収束事業基金	523,927	527,332	△3,405	△0.6
庁舎等整備基金	3,074	3,069	5	0.2
保健福祉基金	188,203	187,854	349	0.2
都市計画事業基金	146,315	146,146	169	0.1
千葉ニュータウン関連公共施設整備基金	109,857	109,857	0	0.0
教育施設整備基金	1,576,857	2,706,737	△1,129,880	△41.7
積立金合計	10,577,818	12,921,478	△2,343,660	△18.1
うち特定目的基金	2,881,365	4,350,311	△1,468,946	△33.8

平成28年度主要事業

○は新規事業、■は拡充事業、□は継続事業

基本目標1 恵まれた自然の中でやすらぎを持って生活できるまちをつくる 《生活環境》

予算事業名	予算額 (千円)	主な内容 (拡充の場合は、文頭にて内容を表示)		所管課
		うち特定財源		
□ 環境基本計画の推進事業	6,677	0	市将来都市像の環境面からの実現に向け、環境基本計画に掲げた環境の保全に関する施策を総合かつ計画的に推進するとともに、環境保全活動の積極的な展開や市民・事業者・市が協働して自然環境を守る仕組みづくりを進める。 市民の自然環境保全意識の高揚を図るため、自然を活用した観察会や体験学習会などを開催し、自然とふれあう機会を増やす。	環境保全課
□ 都市公園整備事業	250,207	0	市民がやすらぐおおいのある快適な生活空間の形成を図るため、印旛高校跡地に公園を整備する。	都市整備課
■ ごみ減量化・再資源化推進事業	34,465	677	<u>災害廃棄物処理計画の策定</u> 環境負荷の低減に資する循環型社会の実現を目指し、市民へのごみ減量化意識の啓発活動の実施や小売店との協力体制の確立を図り、ごみの減量化・資源化を推進する。 また、大規模災害により発生する災害廃棄物の処理体制を確立するため、「災害廃棄物処理計画」を策定する。	クリーン推進課
□ 住宅用省エネルギー設備設置費補助事業	48,307	37,699	住宅用省エネルギー設備(太陽光発電システム等)の設置者に対して補助金を交付することにより、普及促進を図り、もって地球温暖化の防止及び家庭におけるエネルギーの安定確保並びにエネルギー利用の効率化・最適化に資する。	環境保全課
□ 合併処理浄化槽設置事業	42,337	26,050	高度処理型合併浄化槽の設置者に対して補助金を交付することにより、整備促進を図り、もって生活雑排水による公共用水域の水質汚濁防止及び公衆衛生の向上に資する。	環境保全課
□ 不法投棄対策に要する経費	8,482	994	市内において場所や時間を問わずゲリラ的に発生する産業廃棄物及び一般廃棄物の不法投棄行為の早期発見・早期対応を図ることのほか、各種の対策を複合的に講じることで再発防止・未然防止に努め、「不法投棄しにくい」環境を構築する。	クリーン推進課
□ 急傾斜地災害対策に要する経費	13,475	5,500	急傾斜地崩壊対策事業(平賀地先ほか)	建設課
■ 防犯対策に要する経費	104,053	0	<u>防犯灯新設全改修工事</u> 市内の道路における夜間の犯罪の防止及び歩行者の安全を図るため、計画的に防犯灯のLED化に向けた整備を推進する。 また、青色回転灯装着車両による市内巡回や防犯啓発活動を行い、市民の防犯意識の高揚を図る。	市民安全課
□ 災害応急対策資機材整備事業	11,388	0	発災直後の混乱した状況下においても安定した避難所の開設・運営につながるよう施設や資機材の整備を進め、さらなる防災体制の強化を図る。	防災課
□ 災害用井戸整備事業	18,792	10,344	印西市地域防災計画に基づき、防災井戸の整備を進め、災害発生時の飲料水の確保に努める。	防災課

基本目標2 やさしさを持っていきいきと暮らせるまちをつくる 《健康福祉》

予算事業名	予算額 (千円)	うち特定財源	主な内容	所管課
			(拡充の場合は、文頭にて内容を表示)	
□ 保育園運営に要する経費	98,151	46,362	(新規)認定こども園施設整備補助 平成29年4月開園予定の認定こども園2園(印旛高校跡地幼保連携型認定こども園・認可外保育施設認可化移行支援事業対象施設)の施設整備に対する補助を行う。	保育課
■ 民間保育園の助成に関する経費	686,845	489,906	公立・私立保育園の適正な運営を進め、働きながら子育てをしている家庭への支援を図る。	
■ 民間保育園の保育委託に関する経費	1,304,974	835,369		
□ 保育園施設改修事業	9,017	0	良好な保育環境を確保するため、老朽化した保育園施設の計画的な改修整備を推進する。 平成28年度は内野保育園、木川保育園、高花保育園の空調設備更新のための設計業務を行う。	保育課
■ 学童クラブに要する経費	89,294	44,174	学童クラブの実施及び民間学童クラブへの補助、指定管理者制度の実施 就労等により昼間保護者等監護する者がいない家庭の児童の健全育成を図るため、授業の終了した放課後及び長期休業その他学校休業日、土曜日において、適切な遊び及び生活の場を提供する。 平成28年度は民間学童クラブへの補助と小林、小林第2学童クラブの指定管理者の選定を行う。	保育課
□ 就園奨励事業	188,293	52,324	私立幼稚園園児保護者補助事業 私立幼稚園に在籍する園児の保護者の経済的負担の軽減を図るとともに、幼児教育の振興に資するため、補助金を交付する。	保育課
□ 子ども医療費助成事業	387,866	118,953	中学校3年生までを対象に医療費・調剤費及び診療・調剤報酬証明手数料の一部を助成することにより、子どもの保健対策の充実及び保護者の経済的負担の軽減を図る。	子育て支援課
○ 特定不妊治療費助成事業	4,545	0	不妊治療の経済的負担の軽減を図るため、高額な医療費のかかる、配偶者間の体外受精・顕微授精に要する経費である特定不妊治療費の一部を助成する。	健康増進課
□ 高齢者生きがい事業	17,093	1,951	高齢者クラブ活動推進において、永年にわたり社会に貢献してきた方々に対し、生きがい、健康づくり及び多様な社会活動への促進を図り、活力ある長寿社会づくりに向け、高齢者福祉の増進を図る。	高齢者福祉課
□ 高齢者就労支援センター運営に要する経費	1,572	0	高齢者が生きがいのある自立した生活を送れるよう支援するため、就労に必要な技能の習得、教養の向上、就労情報の提供、就労相談を行う。	高齢者福祉課
□ 介護予防・日常生活支援総合事業(介護保険特別会計)	60,599	51,616	地域包括ケアシステムの構築に向け、市町村が中心となって、地域の実情に応じて、住民等の多様な主体が参画し、多様なサービスを充実することにより、地域の支え合いの体制づくりを推進し、要支援者等に対する効果的かつ効率的な支援等を図る。	高齢者福祉課
□ 障害者自立支援給付事業	1,175,266	836,648	障がいのある人の福祉の増進を図ることを目的とし、障がいのある人がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行う。	障がい福祉課
□ (仮称)障がい者サポートセンター整備事業	66,384	0	障がい者の社会活動への参加や就労機会の拡大を図り、社会的、経済的な自立を推進するため、印旛高校跡地を活用し、(仮称)障がい者サポートセンターを整備する。	障がい福祉課

	予算事業名	予算額 (千円)		主な内容 (拡充の場合は、文頭にて内容を表示)	所管課
			うち特定財源		
<input type="checkbox"/>	がん検診事業	110,342	0	がん疾患の予防を図るために検診の必要性を啓発し、受診を促すとともに、早期に発見し、適切な治療に結びつける。また、無料クーポン券、がん検診手帳の配布及び検診実施の個別通知を行い、受診率の向上を図る。	健康増進課
<input type="checkbox"/>	がん検診推進事業	4,073	346		
<input type="checkbox"/>	母子保健事業	84,345	2,288	妊娠、出産及び育児に対する訪問や面接による相談、乳児期の栄養に関する学習会、各種健診等を行うことによって、多様化している育児への不安や悩みに対応し、虐待の発生防止や早期発見が行える体制を整える。	健康増進課
<input type="checkbox"/>	健康づくりセンター等運営事業に要する経費	21,180	7,849	実践的な健康づくりの場を提供することにより、市民一人ひとりの健康の保持及び増進を図る。	健康増進課
<input type="checkbox"/>	食育推進事業	341	68	生涯にわたって健全な食生活を実践することができるよう、食育の推進、啓発、普及等を図る。	健康増進課
<input type="checkbox"/>	地域医療推進事業	20,000	0	誰もが必要に応じ、安心して受診できる医療体制を確立するため、医療機関の整備・充実を図る。また、休日・夜間における救急医療をはじめ、多様な市民ニーズに対応できるよう、医療機関など関係機関との連携体制を構築する。	健康増進課

基本目標3 地域の持つ可能性を活かした魅力あるまちをつくる <<産業振興>>

	予算事業名	予算額 (千円)		主な内容 (拡充の場合は、文頭にて内容を表示)	所管課
			うち特定財源		
<input type="checkbox"/>	土地基盤整備事業	7,576	0	農地の基盤整備事業に対して支援を行い、市内農産物の生産性の向上を図る。	農政課
<input type="checkbox"/>	新規就農促進事業	9,183	8,650	担い手の高齢化や後継者不足に対応するため、新規就農者に対する給付金の給付により経営の安定化を図り、青年就農者の増加を促進する。また、農業版ハローワーク(求人、求職登録)や農業研修を実施する。	農政課
<input type="checkbox"/>	鳥獣被害対策事業	26,650	11,320	有害鳥獣による農作物被害を防止するため、関係機関と連携を図りながら、計画的な捕獲及び防護柵の設置等を実施する。	農政課
<input type="checkbox"/>	産業まつりに要する経費	2,814	0	基幹産業である農業の振興を図るために、消費者と生産者の交流の機会として産業まつりを開催する。また、印西市の地場農産物の地元での消費拡大を推進する。	農政課
<input type="checkbox"/>	地産地消推進事業	1,202	0		
<input type="checkbox"/>	企業誘致推進事業	175,919	0	優良な企業を誘致するため、企業の立地条件の整備や企業立地奨励金の交付などを行い、市の産業振興及び雇用促進を図る。また、関係機関と連携し、成田地域との連絡性を踏まえた空港関連施設など、ニュータウン区域の業務施設用地等への立地を促進する。	経済政策課
<input type="checkbox"/>	商工振興対策事業	13,023	0	商工会が行う商工業者支援や地域振興事業を支援するとともに、地域特性を活用するための事業を推進し、地域商業等の活性化を促進する。 ハローワーク成田など関係機関と連携するとともに、当市の就労支援サイト「お仕事探しナビ」などにより、中高年、女性、若年者、障害のある人など市民各層のニーズに沿った求人情報の提供や相談、セミナー等の充実を図り、市民の就労を促進する。	経済政策課
<input type="checkbox"/>	中小企業資金融資事業	29,832	25,000	中小企業経営基盤の安定強化を図るため、制度融資、利子補給の実施など関係機関と連携しながら支援する。	経済政策課
<input checked="" type="checkbox"/>	観光振興対策事業	19,977	0	<u>観光ガイドマップ作成業務委託</u> 多様な媒体を活用した観光情報の発信や観光客の誘致活動、サインや散策ルートの整備による観光資源のネットワーク化など観光推進体制を強化していくとともに、新たな観光資源の発掘や活用に努める。	経済政策課

基本目標4 健やかな心と体を育み未来を拓くまちをつくる 《教育・文化》

予算事業名	予算額 (千円)	うち特定財源	主な内容	所管課
			(拡充の場合は、文頭にて内容を表示)	
□ きらり輝く印西の子供育成事業	1646		0 体力・技術の向上と健康の増進を図ることで、生涯にわたる豊かなスポーツライフの基礎を育成する。多様な文化に直接触れ、感じることができる海外の都市との交流を支援する。	指導課
□ 学習指導の充実事業	12,853		0 児童生徒の基礎学力の向上と個性豊かな人間形成をめざし、創意ある教育課程の実施と開かれた特色ある学校づくりを推進する。	指導課
■ 国際理解教育推進事業	52,626		48 <u>小学校英語教科化に向けた環境整備</u> <u>イングリッシュキャンプの実施</u> ALTを雇用して、より一層英語教育の充実を図る。また、小学校の英語科導入に向けて、3校を研究指定校として、研究を進める。昨年度から始めたイングリッシュトレセンも継続して実施する。	指導課
□ 特別支援教育事業	631		0 通常学級に在籍する特別な教育的支援を必要とする児童生徒及び特別支援学級に在籍する児童生徒の、個別のニーズに応じたきめ細かな教育的支援を行う。	指導課
□ 適応指導教室事業	198		0 不登校児童生徒の学校復帰を目指し、少人数による学習指導や、その他の活動をとおして、児童生徒の情緒の安定や適応能力を身につけさせるようにする。	指導課
■ 教材整備に要する経費(小学校費)	171,441		0 <u>小学校楽器整備事業</u> 小学校の授業やクラブ活動で使用する楽器の買換え及び新規購入をすることで、児童のよりよい教育環境の整備を推進する。 <u>教育用パソコン整備事業</u> 小学校21校のうちOSのサポートが終了する16校の教育用パソコンの入替を行い、IT環境の整備を推進する。	学務課
■ 教材整備に要する経費(中学校費)	19,078		0 <u>中学校楽器整備事業</u> 中学校の授業や部活動で使用する楽器の買換え及び新規購入をすることで、生徒のよりよい教育環境の整備を推進する。	学務課
□ 小学校管理運営に要する経費	221,730		0 <u>児童用机・椅子整備事業</u> 児童用机・椅子の入替計画(平成27年度～平成32年度の)の2年目として、老朽化した児童用机・椅子を新JIS規格の児童用机・椅子へ入替え、児童の安全で快適な学校生活を確保する。	学務課
□ 学校適正配置に要する経費	88		0 児童生徒のより良い教育環境を整え、教育の質の向上を図るため、学校の適正配置を推進する。	学務課
■ 小学校施設整備改修事業	257,356	220,200	<u>小学校普通教室空調設備設置工事</u> 夏季における教室内の猛暑対策として、全小学校普通教室等に空調設備を実施する。(平成27、28年度の継続事業) <u>木刈小学校改修工事</u> 老朽化に伴う小学校校舎等の大規模改修工事を実施する。主な改修内容は、トイレ改修(洋式化)、屋上防水の改修、外壁の補修及び塗装、一部教室等の改修、一部床の張替えを予定。(平成28、29年度の継続事業)	教育総務課
■ 中学校施設整備改修事業	622,472	611,800	<u>中学校普通教室空調設備設置工事</u> 夏季における教室内の猛暑対策として、全中学校普通教室等に空調設備(船穂中学校は別途改修工事により実施)を実施する。 <u>船穂中学校改修工事</u> 老朽化に伴う中学校校舎等の大規模改修工事を実施する。主な改修内容は、トイレ改修(洋式化)、屋上防水の改修、外壁の補修及び塗装、一部教室等の改修、一部床の張替え、管理教室棟の解体を予定。(平成27、28年度の継続事業)	教育総務課

	予算事業名	予算額 (千円)		主な内容 (拡充の場合は、文頭にて内容を表示)	所管課
			うち特定財源		
<input type="checkbox"/>	学校給食センター整備事業	3,427,402	2,800,000	印西市学校給食センター整備基本計画に基づき、牧の原学校給食センター、印旛学校給食センターの改修及び(仮称)新学校給食センターを建設する。	教育総務課
<input type="checkbox"/>	学校プール開放事業	10,743	0	夏季休業期間中に、小学校プール施設を市民(小学生以上)に開放し、市民にスポーツに親しむ機会を提供するとともに、健康、体力の増進を図る。	スポーツ振興課
<input checked="" type="checkbox"/>	文化財保護調査事業	11,749	1,390	指定文化財管理等経費の補助 市内の重要な遺跡や史跡、有形無形の文化財を後世に継承していくため、地域の歴史や文化を広く公開するなど活用を図る。	生涯学習課

基本目標5 快適で暮らしやすい都市機能の充実した美しいまちをつくる <<都市基盤>>

予算事業名	予算額 (千円)	主な内容 (拡充の場合は、文頭にて内容を表示)		所管課
		うち特定財源		
□ 市道18-045号線(小林駅南口駅前広場等)整備事業	508,603	419,327	小林駅の自由通路及び南口駅前広場を整備することにより、交通結接点の機能強化、周辺地域の活性化及びバリアフリー化による駅利用者の利便性の向上を図る。	建設課
□ 道路維持修繕に要する経費	513,523	38,183	道路交通の安全と快適性を高めるため、在来道路舗装及び構造物の維持修繕、街路樹等の管理を行い、生活基盤の充実と良好な環境の保全を図る。	土木管理課
□ 道路新設改良事業	385,037	121,000	市内における駅圏や地区拠点間の地域交流のための道路網の整備・充実を図る。 (事業路線) ・市道22-063号線道路改良事業(松崎地先) ・市道竜腹寺線整備事業(竜腹寺地先) ・市道00-107号線道路改良事業(竹袋地先) ・(仮称)市道松崎・吉田線道路新設事業(松崎・吉田地先) ・市道00-026号線延伸区間道路整備事業(船尾地先) ・市道00-116号線道路改良事業(結縁寺地先)	建設課
□ 公共交通網整備促進事業	123,316	37,775	・ふれあいバス運行事業 市内公共施設等への市民の交通手段として、ふれあいバス6ルート(東・中・西・南・布佐・印旛支所)を運行し、公共交通の充実を図る。このうち、平成23年9月より実証運行を継続している印旛支所ルートについては、利用状況を鑑み、平成27年10月に運行の見直しを行ったことから、利用動向を注視しつつ今後の方針を検討する。 ・北総線耐震化対策事業 国の推進方針に基づく、首都直下地震等の大規模地震に備え、国土強靱化の観点から地震等における空港アクセス線の確保を図るとともに、北総鉄道を利用する市民及び鉄道施設付近に居住する市民等の安全を確保するため、鉄道事業者が実施する耐震化事業に要する経費の一部を国、県及び沿線自治体と協調して補助する。	交通政策課
□ 公共下水道施設整備事業(下水道事業特別会計)	38,415	18,400	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資するため、木下地区公共下水道の整備を行う。	下水道課
□ 特定環境保全公共下水道施設整備事業(下水道事業特別会計)	26,088	9,201	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、併せて公共用水域の水質保全に資するため、岩戸地区特定環境保全公共下水道の整備を行う。	下水道課
□ 雨水排水対策施設整備事業(下水道事業特別会計)	194,368	194,368	市街地の雨水排水対策として、公共下水道(雨水)の整備・充実を図り、浸水防除に努める。 ・小林駅南口駅前広場関連 雨水排水整備工事 ・手賀2号幹線整備工事(樽場池護岸) ・手賀4号幹線整備測量設計業務	下水道課
□ 景観形成促進事業	5,675	1,800	本市の良好な景観の保全・形成・創出のため、清潔で緑豊かなまちの環境美化、新住宅市街地開発事業で整備された千葉ニュータウン等の良好な市街地の保全、沼や河川、緑地や農地等の自然環境の保全について、市民・市民活動団体・地域・事業者等との協働により景観創出と環境美化に関する施策を一体的に推進するために「景観計画」を策定する。 28年度は(仮称)印西市景観計画策定委員会を設置し、景観に関する目標や方針、実現化の基本的な方針を定める景観基本計画を策定する。	都市計画課

	予算事業名	予算額 (千円)		主な内容 (拡充の場合は、文頭にて内容を表示)	所管課
			うち特定財源		
□	住生活基本計画推進事業	8,208	4,090	<p>住宅相談窓口の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人にやさしい住まいづくりの促進 高齢者や障害のある方が安心して暮らし続けられる住生活を確保するため、バリアフリー化を誘導するとともに、住宅困窮者に対し賃貸住宅の案内等を行う。 ・住まいの情報提供の促進 市内の建物所有者が適切な維持管理や更新等を行えるよう、建築確認等に必要な市有情報の提供を行う。また、管理組合の合意形成等が必要な区分所有マンションについては専門家から適切な助言等を得られる機会を提供し、適正な維持管理を促進する。 	建築指導課

基本目標6 市民と行政がともに歩み健全で自立したまちをつくる 《住民自治・協働・行財政》

予算事業名	予算額 (千円)	主な内容 (拡充の場合は、文頭にて内容を表示)		所管課
		うち特定財源		
<input type="checkbox"/> 市民活動支援事業	11,330	0	市民活動の推進及び活性化を図るため、市民活動支援センターの指定管理者による運営、市民活動に関する情報の収集・提供、協働事業の推進等を行う。	市民活動推進課
<input type="checkbox"/> 町内会地区集会所等に要する経費	31,681	0	町内会活動等の活動拠点となる集会施設の整備・充実を図るため建設費等の一部を補助する。	市民活動推進課
<input type="checkbox"/> 町内会等に要する経費	32,598	1	住民自治意識の高揚を図るとともに、市と町内会等の相互協力関係を推進するため、町内会等の設立や活動を支援する。	市民活動推進課
<input type="checkbox"/> シティセールスに要する経費	2,263	400	柏レイソルホームタウンデー、県民の日印旛地域行事の各イベントにおいて市のPRを行う。 ふるさと寄附金の返礼品パンフレットを作成し、市の特産品等のPRを行う。	ふるさとづくり推進課
<input checked="" type="checkbox"/> 住民基本台帳事務に要する経費	33,289	15,801	<u>コンビニ交付に伴うシステム構築</u> 個人番号カードによるコンビニ交付(住民票・印鑑証明書)の平成29年度運用開始に向け、既存システムの改修及びコンビニ交付連携システムの構築を行う。 その他、住民基本台帳事務、印鑑登録事務及び住民基本台帳ネットワークシステムに伴う事務などを行う。	市民課
<input type="checkbox"/> 行政改革に要する経費	6,969	0	インフラや公共施設等の市有財産は、今後老朽化による更新時期を次々と迎えることとなり、長期的な視点で公共施設等を計画的に維持管理していくことが必要となることから、施設の更新・統廃合・長寿命化などの基本的な推進方針を記載した公共施設等総合管理計画を策定するとともに、公共施設適正配置実施方針を策定し、施設の再編を図る。 また、施設を長期活用する観点から、これまで行ってきた事後修繕から予防修繕に転換し、計画的な施設の維持管理を図る。	行政管理課

市制施行20周年記念事業

	予算事業名	予算額 (千円)		主な内容 (拡充の場合は、文頭にて内容を表示)	所管課
			うち特定財源		
○	市制施行20周年記念(記念式典)	2,334	2,334	市制施行20周年を市民の皆様とお祝いし、市の一体感の醸成をさらに進めるとともに、より一層の市政発展の契機とするため、記念式典を開催する。	ふるさとづくり推進課 (秘書課)
○	市制施行20周年記念(出張なんでも鑑定団in印西)	597	597	市制施行20周年を記念して、市内の骨董品等を掘り起こし、鑑定することで、市民の一体感を醸成するため、テレビ番組「開運!なんでも鑑定団」の出張鑑定を開催する。	企画政策課
○	市制施行20周年記念(印西市国際交流事業)	8,127	8,127	市内中学生をオーストラリア(シドニー近郊)に派遣し、ホームステイや現地校への訪問等を通じて、英語学習に対する意欲と実践的な英語コミュニケーション能力の向上を図るとともに、異文化への理解を深めることにより、国際化に対応した人材育成を行う。	指導課 (企画政策課)
○	市制施行20周年記念(花火大会に要する経費)	33,109	33,109	市制施行20周年を記念し、夏のひと時を子どもからお年寄りまで、多くの方々の良き思い出づくりを目的とする花火大会を開催する。	経済政策課
○	市制施行20周年記念(印西音楽祭)	2,012	2,012	印西市に縁のある、活躍している音楽家を地域に紹介し、印西の文化に誇りが持てるようになる音楽祭を開催する。	生涯学習課
○	市制施行20周年記念(印西ふるさとハーフマラソン大会)	23,000	23,000	市制施行20周年の節目に、マラソンを通じて印西市の魅力を広く市内外に発信し、市の活性化が図られるマラソン大会を開催する。	ふるさとづくり推進課 (スポーツ振興課)
○	市制施行20周年記念(市民公開事業)	5,350	5,350	市制施行20周年を記念した市民公開事業としてNHKのど自慢を開催し、番組を通じて印西市の情報、歴史、文化を広く市外へアピールする。	ふるさとづくり推進課

一般会計款別歳入予算の概要

[単位：千円，％]

款	平成28年度		平成27年度		増減額 ③=①-②	伸率 ③/②×100
	予算額 ①	構成比	予算額 ②	構成比		
市 税	16,927,571	48.2	16,690,690	52.3	236,881	1.4
地 方 譲 与 税	310,000	0.9	320,000	1.0	△ 10,000	△ 3.1
利 子 割 交 付 金	14,000	0.0	25,000	0.1	△ 11,000	△ 44.0
配 当 割 交 付 金	80,000	0.2	59,000	0.2	21,000	35.6
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	64,000	0.2	64,000	0.2	0	0.0
地 方 消 費 税 交 付 金	1,400,000	4.0	1,310,000	4.1	90,000	6.9
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	135,000	0.4	135,000	0.4	0	0.0
自 動 車 取 得 税 交 付 金	85,000	0.2	50,000	0.2	35,000	70.0
地 方 特 例 交 付 金	109,000	0.3	100,000	0.3	9,000	9.0
地 方 交 付 税	2,040,000	5.8	2,330,000	7.3	△ 290,000	△ 12.4
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	10,000	0.0	10,000	0.0	0	0.0
分 担 金 及 び 負 担 金	1,045,793	3.0	995,010	3.1	50,783	5.1
使 用 料 及 び 手 数 料	265,949	0.8	251,558	0.8	14,391	5.7
国 庫 支 出 金	3,857,268	11.0	3,291,695	10.3	565,573	17.2
県 支 出 金	1,730,954	4.9	1,921,375	6.0	△ 190,421	△ 9.9
財 産 収 入	51,835	0.1	57,756	0.2	△ 5,921	△ 10.3
寄 附 金	15,550	0.0	500	0.0	15,050	3,010.0
繰 入 金	2,373,529	6.8	1,649,776	5.2	723,753	43.9
繰 越 金	100,000	0.3	100,000	0.3	0	0.0
諸 収 入	1,704,551	4.9	1,653,840	5.2	50,711	3.1
市 債	2,800,000	8.0	904,800	2.8	1,895,200	209.5
計	35,120,000	100.0	31,920,000	100.0	3,200,000	10.0

一般会計款別（目的別）歳出予算の概要

[単位：千円，%]

款	平成28年度		平成27年度		増減額 ③=①-②	伸率 ③/②×100	備考
	予算額 ①	構成比	予算額 ②	構成比			
議会費	275,849	0.8	294,332	0.9	△ 18,483	△ 6.3	【減】議員人件費
総務費	3,945,303	11.2	3,818,022	12.0	127,281	3.3	【増】職員人件費 市制施行20周年記念（印西ふるさとハーフマラソン大会） 情報基盤整備に要する経費 デジタル航空写真整備事業 参議院議員選挙に要する経費 千葉県知事選挙に要する経費 市長選挙に要する経費 【減】市議会議員一般選挙に要する経費 国勢調査に要する経費
民生費	9,918,583	28.2	9,252,957	29.0	665,626	7.2	【増】臨時福祉給付金事業 障害者援護費 （仮称）障がい者サポートセンター整備事業 介護保険特別会計繰出金 民間保育園の助成に関する経費 民間保育園の保育委託に関する経費 学童クラブに要する経費 【減】国民健康保険特別会計繰出金 保育園施設改修事業 印旛高校跡地学童保育施設整備事業
衛生費	3,761,395	10.7	3,863,106	12.1	△ 101,711	△ 2.6	【増】千葉県後期高齢者医療広域連合負担金 子ども医療費助成事業 【減】墓地・火葬場整備促進事業 印西地区環境整備事業組合負担金
農林 水産業費	329,661	1.0	298,291	0.9	31,370	10.5	【増】園芸振興事務に要する経費 鳥獣被害対策事業 （仮称）市民農場整備事業 【減】農地事務に要する経費
商工費	355,603	1.0	374,319	1.2	△ 18,716	△ 5.0	【増】市制施行20周年記念（花火大会に要する経費） 【減】企業誘致推進事業
土木費	3,142,655	9.0	2,935,789	9.2	206,866	7.0	【増】道路維持修繕に要する経費 市道18-045号線（小林駅南口駅前広場等）整備事業 【減】住宅市街地基盤整備事業 道路新設改良事業 都市公園整備事業
消防費	1,870,121	5.3	1,913,680	6.0	△ 43,559	△ 2.3	【増】印西地区消防組合負担金 【減】防火水槽整備事業 災害対策事務に要する経費
教育費	9,021,032	25.7	6,576,512	20.6	2,444,520	37.2	【増】中学校施設整備改修事業 教材整備に要する経費 学校給食センター整備事業 【減】印旛高校跡地歴史資料展示施設整備事業 図書館運営事務に要する経費
災害 復旧費	5,000	0.0	5,000	0.0	0	0.0	
公債費	2,394,798	6.8	2,487,992	7.8	△ 93,194	△ 3.7	【減】公債費元金 公債費利子
予備費	100,000	0.3	100,000	0.3	0	0.0	
合計	35,120,000	100.0	31,920,000	100.0	3,200,000	10.0	

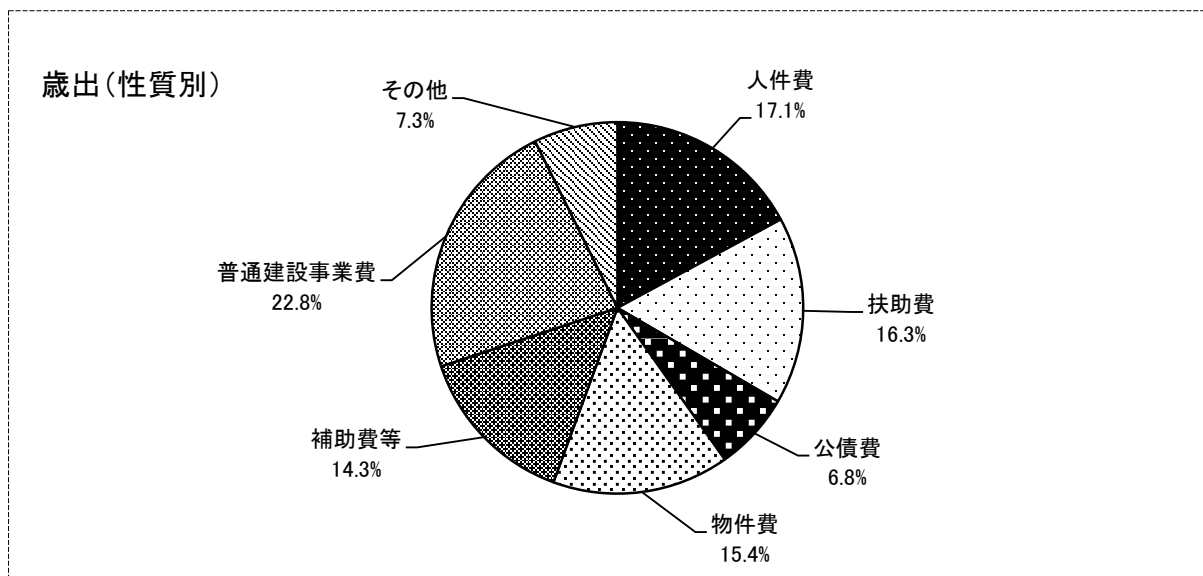
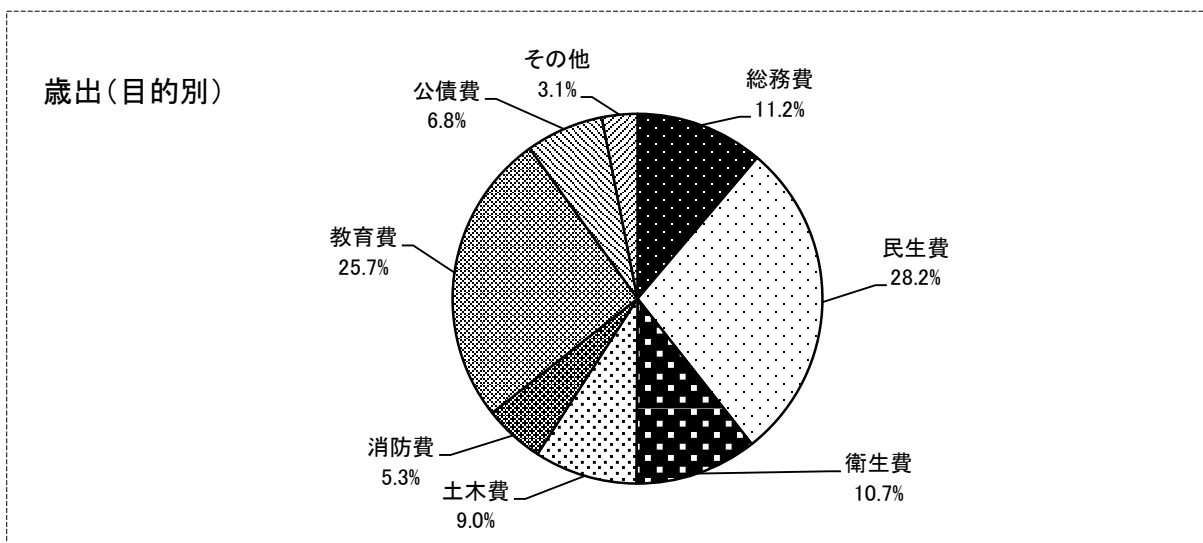
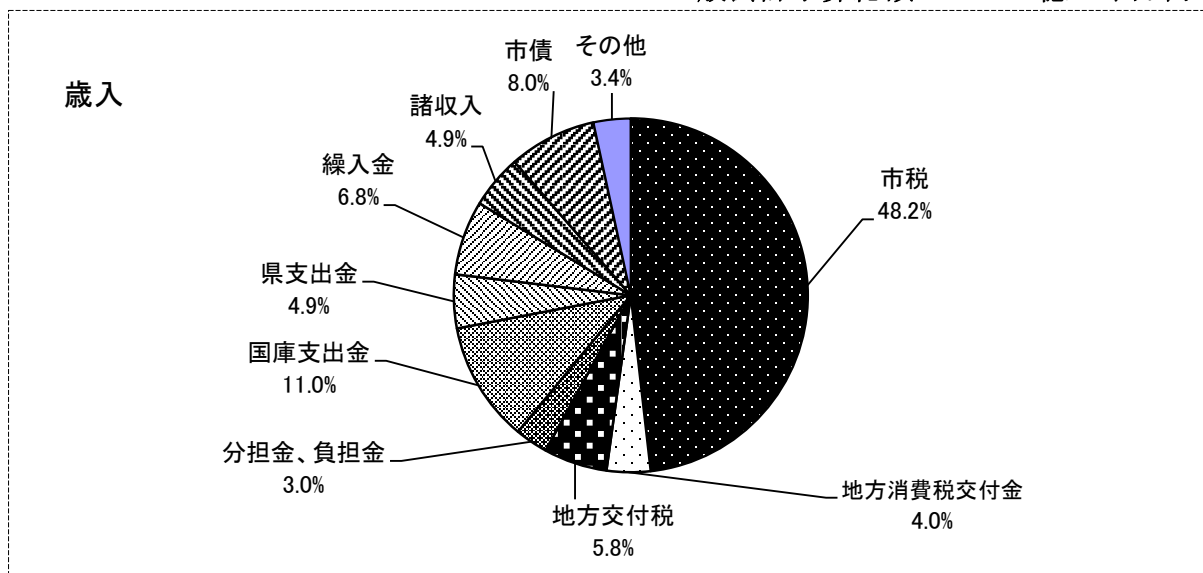
一般会計性質別歳出予算の概要

[単位：千円，%]

区 分	平成28年度		平成27年度		増減額 ③=①-②	伸率 ③/②×100	備 考
	予算額 ①	構成比	予算額 ②	構成比			
人件費	5,994,426	17.1	5,928,447	18.6	65,979	1.1	【増】職員人件費 【減】議員人件費 国勢調査に要する経費
扶助費	5,743,231	16.3	5,249,439	16.4	493,792	9.4	【増】臨時福祉給付金事業 障害者自立支援給付事業 障害者援護費 児童手当給付事業 民間保育園の保育委託に関する経費
公債費	2,394,798	6.8	2,487,992	7.8	△ 93,194	△ 3.7	【減】公債費元金 公債費利子
義務的経費計	14,132,455	40.2	13,665,878	42.8	466,577	3.4	
物件費	5,422,448	15.4	5,330,738	16.7	91,710	1.7	【増】参議院議員選挙に要する経費 千葉県知事選挙に要する経費 市長選挙に要する経費 情報基盤整備に要する経費 デジタル航空写真整備事業 市制施行20周年記念(花火大会に要する経費) 保育園給食運営事業 公園緑地維持管理事業 【減】保育園運営に要する経費 道路維持修繕に要する経費 図書館運営事務に要する経費
維持補修費	176,222	0.5	182,839	0.5	△ 6,617	△ 3.6	
補助費等	5,027,426	14.3	5,095,064	16.0	△ 67,638	△ 1.3	【増】印西地区消防組合負担金 市制施行20周年記念(印西ふるさとハーフマラソン大会) 学童クラブに要する経費 園芸振興事務に要する経費 【減】墓地・火葬場整備促進事業 農地事務に要する経費 企業誘致推進事業
積立金	19,867	0.1	23,300	0.1	△ 3,433	△ 14.7	
投資及び出資金	34,682	0.1	58,005	0.2	△ 23,323	△ 40.2	【増】印旛郡市広域市町村圏事務組合水道事業支出金 【減】水道事業支出金
貸付金	25,000	0.1	25,000	0.1	0	0.0	
繰出金	2,171,930	6.2	2,168,063	6.8	3,867	0.2	【増】介護保険特別会計繰出金 後期高齢者医療特別会計繰出金 【減】国民健康保険特別会計繰出金
普通建設事業費	8,004,970	22.8	5,266,113	16.5	2,738,857	52.0	
(補助)	1,313,271	3.7	1,365,206	4.3	△ 51,935	△ 3.8	【増】民間保育園の助成に関する経費 道路新設改良事業 市道18-045号線(小林駅南口駅前広場等)整備事業 【減】都市公園整備事業 学校給食センター整備事業 印旛高校跡地歴史資料展示施設整備事業
(単独)	6,691,699	19.1	3,900,907	12.2	2,790,792	71.5	【増】都市公園整備事業 道路維持修繕に要する経費 中学校施設整備改修事業 教材整備に要する経費 【減】保育園施設改修事業 道路新設改良事業
災害復旧費	5,000	0.0	5,000	0.0	0	0.0	
予備費	100,000	0.3	100,000	0.3	0	0.0	
合計	35,120,000	100.0	31,920,000	100.0	3,200,000	10.0	

平成28年度一般会計当初予算の構成比

一般会計予算総額 351億2千万円



§ 資料編 §

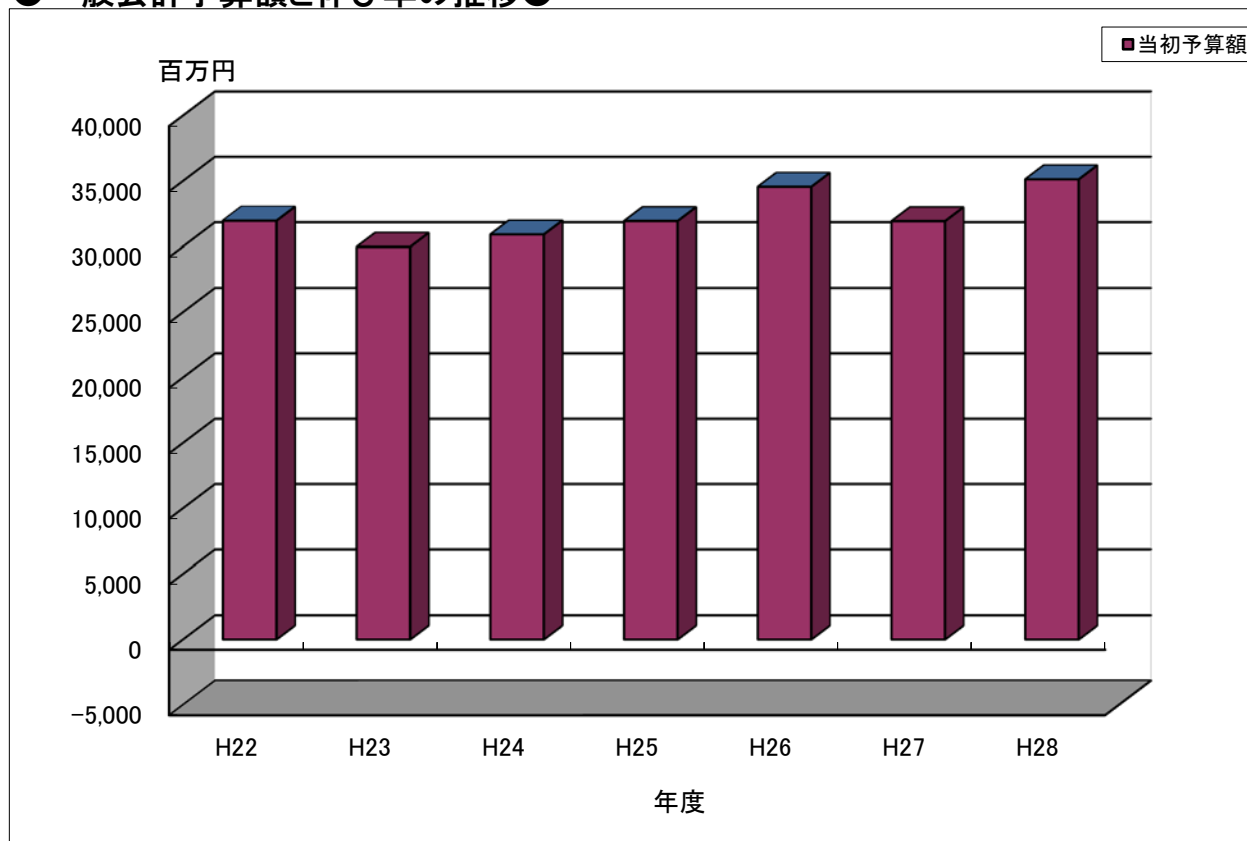
- 1 一般会計予算額の推移
- 2 歳入予算額の推移
- 3 歳出予算額の推移
- 4 経常収支比率の推移
- 5 公債費負担比率の推移
- 6 基金の推移

1 一般会計予算額の推移

平成28年度一般会計予算額は351億2千万円、前年度比32億円増、10.0%の増となりました。

予算が大幅に増加していますが、これは学校給食センター整備事業などの投資的経費や児童福祉及び障害福祉に係る扶助費等が増加したことが主な要因です。

●一般会計予算額と伸び率の推移●



(単位：百万円、%)

年 度	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28
当初予算額	31,959	29,970	30,910	31,930	34,550	31,920	35,120
伸 び 率	43.3	△ 6.2	3.1	3.3	8.2	△ 7.6	10.0

2 歳入予算額の推移

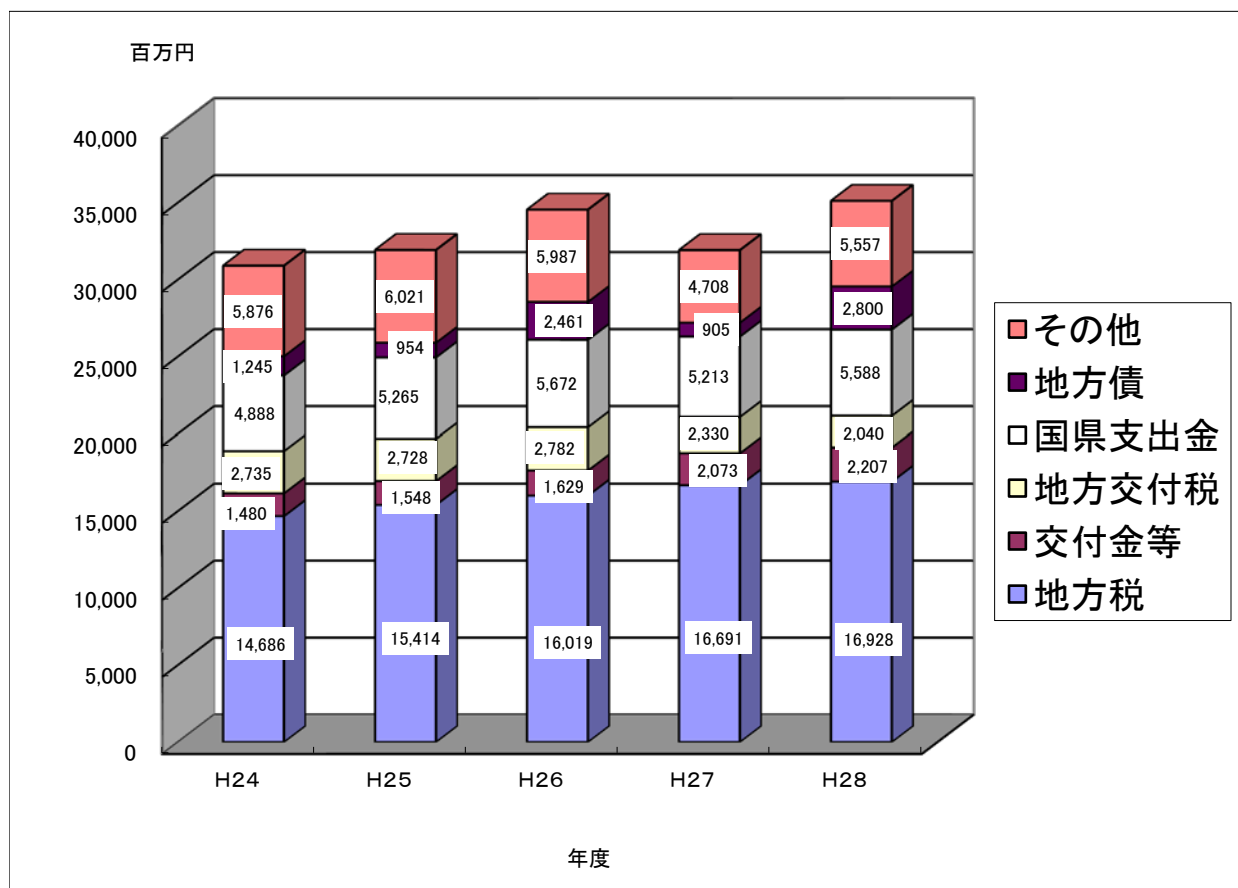
主な歳入予算額を見ると、地方税は、個人市民税及び固定資産税の増収見込みなどにより前年度に比べ1.4%増の169億2,757万1千円となっています。交付金等は、前年度に比べ6.5%増の22億700万円となっています。地方交付税は、合併に伴う普通交付税の特例措置分の縮減が3割となることから、前年度に比べ12.4%減の20億4,000万円となっています。国県支出金は、社会資本整備総合交付金（都市再生整備計画事業）が減となるものの、民間の保育園等の整備や道路の改修に係る国庫支出金が増となり、前年度に比べ7.2%増の55億8,822万2千円となっています。また地方債が大幅に増となっているのは、学校給食センター整備事業の財源として地方債を予定しているためです。

●歳入予算額の経年比較●

(単位：百万円、%)

年度	24		25		26		27		28	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
地方税	14,686	47.6	15,414	48.3	16,019	46.4	16,691	52.3	16,928	48.2
交付金等	1,480	4.8	1,548	4.8	1,629	4.7	2,073	6.5	2,207	6.3
地方交付税	2,735	8.8	2,728	8.6	2,782	8.0	2,330	7.3	2,040	5.8
国県支出金	4,888	15.8	5,265	16.5	5,672	16.4	5,213	16.3	5,588	15.9
地方債	1,245	4.0	954	3.0	2,461	7.1	905	2.8	2,800	8.0
その他	5,876	19.0	6,021	18.8	5,987	17.4	4,708	14.8	5,557	15.8
合計	30,910	100.0	31,930	100.0	34,550	100.0	31,920	100.0	35,120	100.0

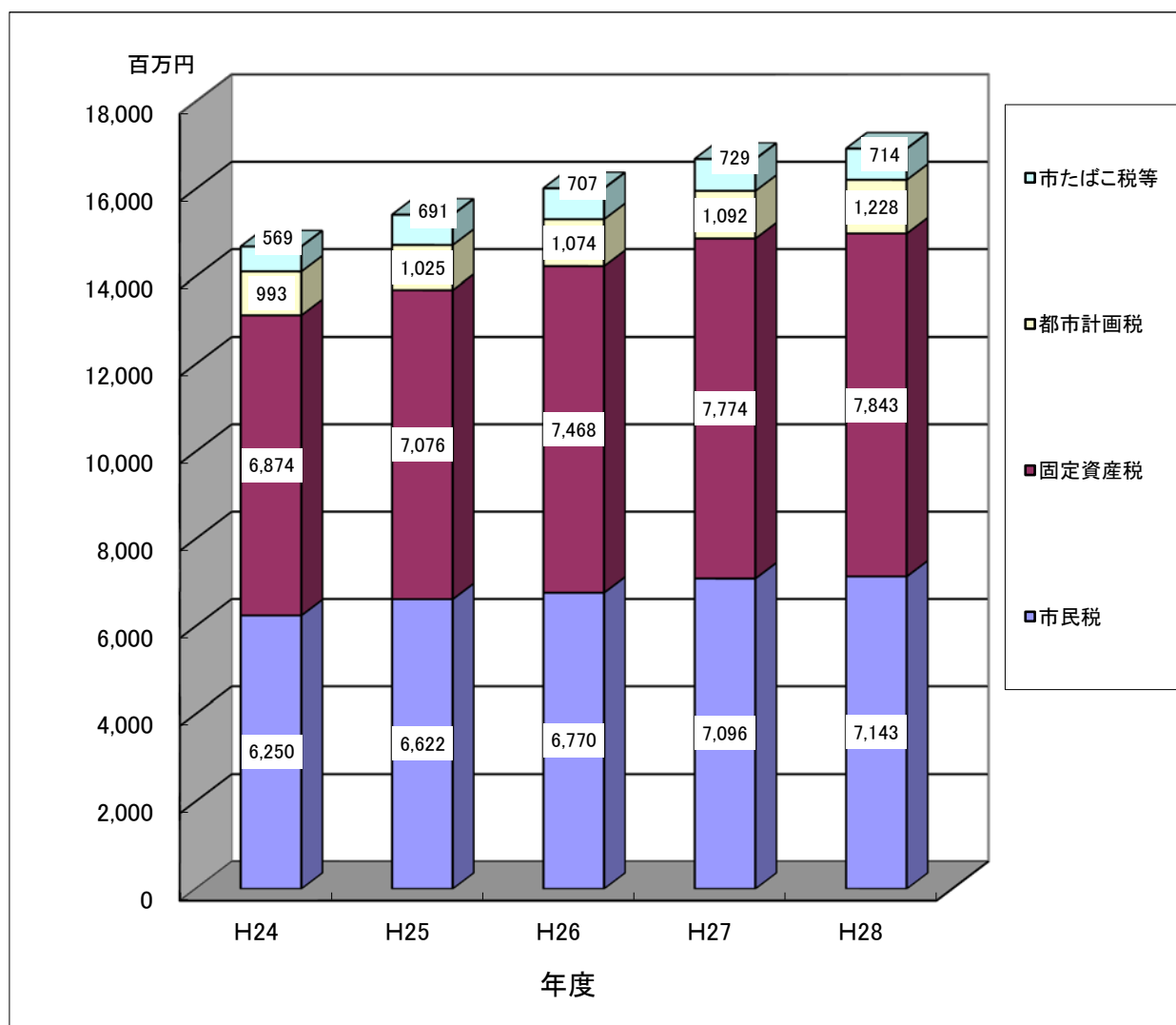
※「その他」は、分担金・負担金、繰入金、諸収入などです。



●市税の推移●

(単位：百万円、%)

年 度	24		25		26		27		28	
		増減率		増減率		増減率		増減率		増減率
市 税	14,686	△ 1.6	15,414	5.0	16,019	3.9	16,691	4.2	16,928	1.4
市民税	6,250	4.3	6,622	6.0	6,770	2.2	7,096	4.8	7,143	0.7
固定資産税	6,874	△ 6.1	7,076	2.9	7,468	5.5	7,774	4.1	7,843	0.9
都市計画税	993	△ 5.3	1,025	3.2	1,074	4.8	1,092	1.7	1,228	12.5
市たばこ税	467	0.2	581	24.4	592	1.9	607	2.5	576	△ 5.1
軽自動車税	102	△ 1.0	110	7.8	115	4.5	122	6.1	138	13.1
市税の歳入に占める割合	47.6		48.3		46.4		52.3		48.2	



※「市たばこ税等」は、市たばこ税と軽自動車税です。

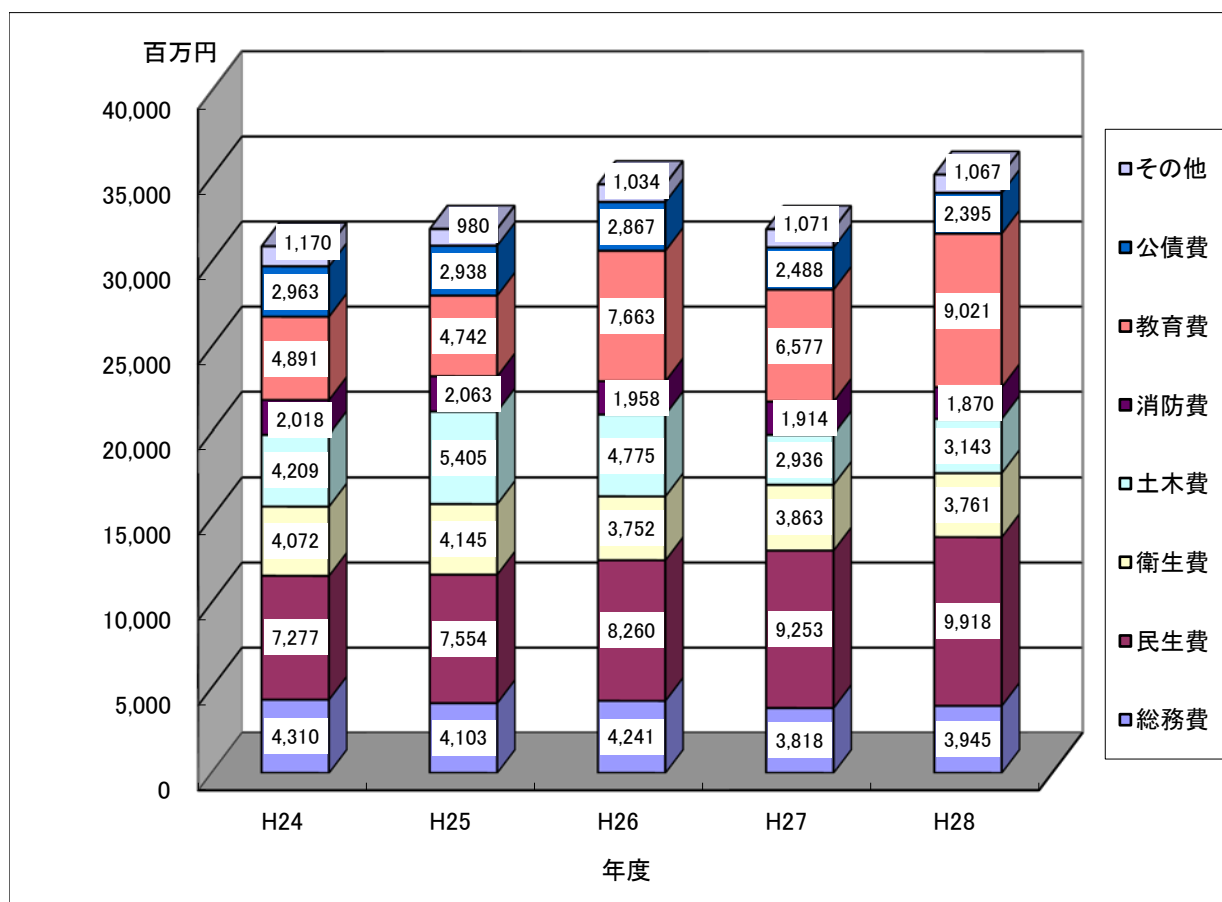
3 歳出予算額の推移

(1) 目的別歳出

(単位：百万円、%)

年 度	24		25		26		27		28	
		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
議会費	293	0.9	282	0.9	268	0.8	294	0.9	276	0.9
総務費	4,310	13.9	4,103	12.8	4,241	12.3	3,818	12.0	3,945	12.0
民生費	7,277	23.6	7,554	23.7	8,260	23.9	9,253	29.0	9,918	29.0
衛生費	4,072	13.2	4,145	13.0	3,752	10.9	3,863	12.1	3,761	12.1
農林水産業費	293	0.9	253	0.8	294	0.8	298	0.9	330	0.9
商工費	401	1.3	393	1.2	367	1.0	374	1.2	356	1.2
土木費	4,209	13.6	5,405	16.9	4,775	13.8	2,936	9.2	3,143	9.2
消防費	2,018	6.5	2,063	6.5	1,958	5.7	1,914	6.0	1,870	6.0
教育費	4,891	15.9	4,742	14.8	7,663	22.2	6,577	20.6	9,021	20.6
公債費	2,963	9.6	2,938	9.2	2,867	8.3	2,488	7.8	2,395	7.8
その他	183	0.6	52	0.2	105	0.3	105	0.3	105	0.3
合計	30,910	100.0	31,930	100.0	34,550	100.0	31,920	100.0	35,120	100.0

※「その他」は災害復旧費と予備費です。



※「その他」は、議会費、農林水産業費、商工費、災害復旧費及び予備費です。

(2)性質別歳出

主な性質別の歳出予算額を見ると、義務的経費は児童福祉及び障害福祉に係る扶助費の増等から、前年度に比べ3.4%増の141億3,245万5千円となっています。

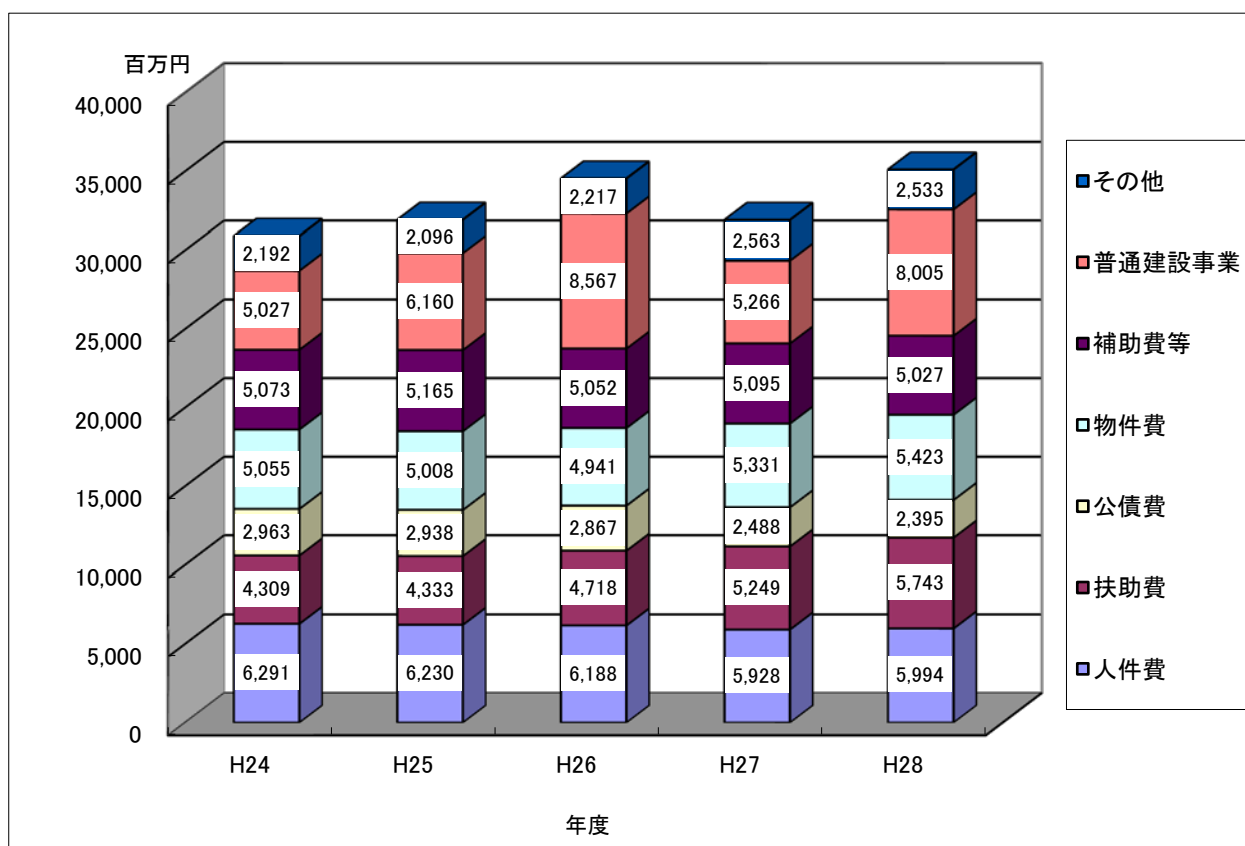
物件費は、各種選挙の実施や市制施行20周年記念事業費の増等から、前年度に比べ1.7%増の54億2,244万8千円となっています。

普通建設事業費は、前年度に比べ52.0%増の80億497万円となっています。これは、学校給食センター整備事業や中学校施設整備改修事業、市道18-045号線（小林駅南口駅前広場等）整備事業の増によることが主な要因です。

(単位：百万円、%)

年 度	24		25		26		27		28	
		構成比		構成比		構成比		構成比		構成比
義務的経費	13,563	43.9	13,501	42.3	13,773	39.9	13,665	42.8	14,132	40.2
人件費	6,291	20.4	6,230	19.5	6,188	17.9	5,928	18.6	5,994	17.1
扶助費	4,309	13.9	4,333	13.6	4,718	13.7	5,249	16.4	5,743	16.3
公債費	2,963	9.6	2,938	9.2	2,867	8.3	2,488	7.8	2,395	6.8
物件費	5,055	16.4	5,008	15.7	4,941	14.3	5,331	16.7	5,423	15.4
補助費等	5,073	16.3	5,165	16.2	5,052	14.6	5,095	16.0	5,027	14.3
普通建設事業費	5,027	16.3	6,160	19.3	8,567	24.8	5,266	16.5	8,005	22.8
その他	2,192	7.1	2,096	6.5	2,217	6.4	2,563	8.0	2,533	7.3
合計	30,910	100.0	31,930	100.0	34,550	100.0	31,920	100.0	35,120	100.0

※「その他」は積立金、繰出金などです。

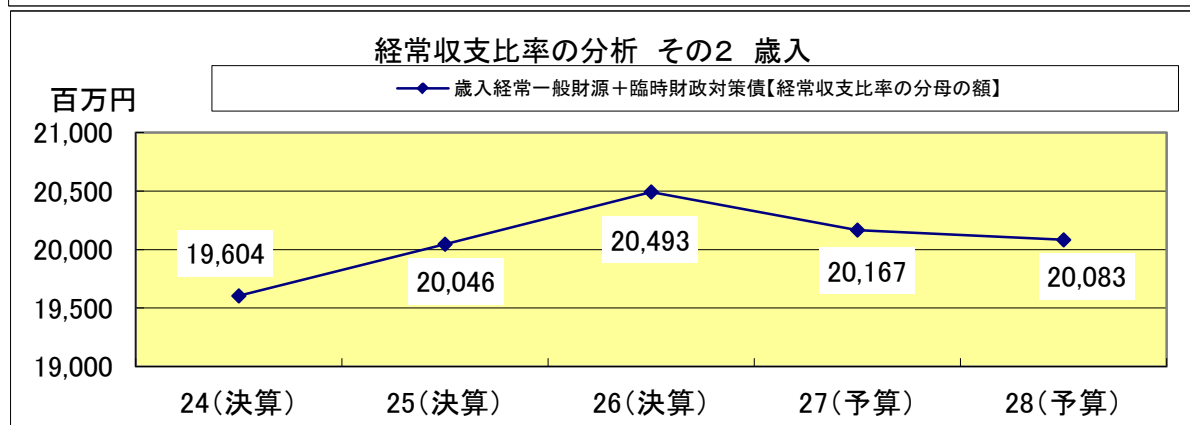
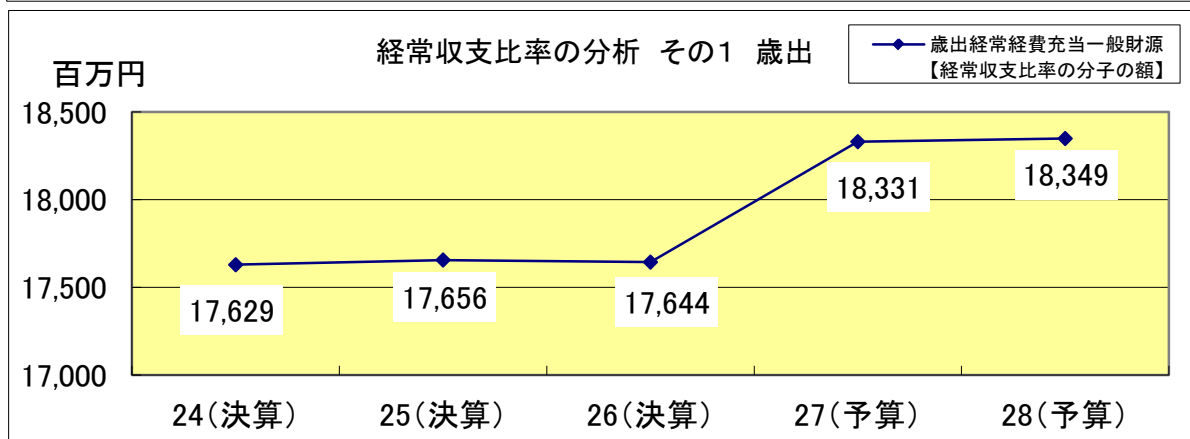
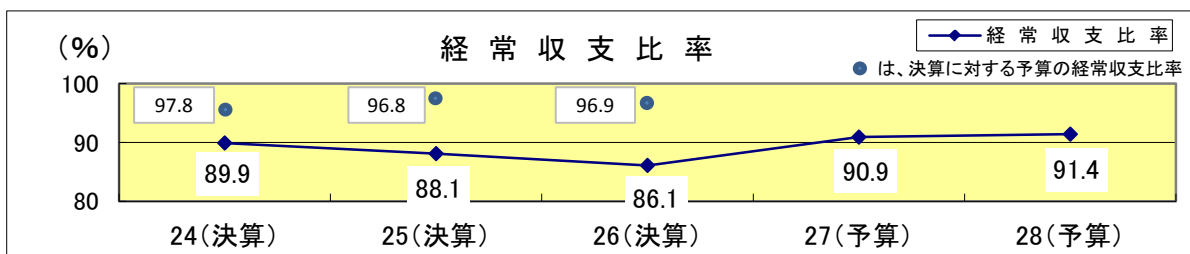


4 経常収支比率の推移

経常収支比率を求める算式は・・・

$$\frac{\text{歳出経常経費充当一般財源}}{\text{歳入経常一般財源+臨時財政対策債}}$$

経常収支比率は、自治体の普遍的な財政運営の状況を表す代表的な指標で全国的に数値が上昇しつつあるのが現状です。しかしながら、財政構造の硬直化を防ぐためにも、経常経費の見直しなど行政改革にさらに取り組み、効率の良い行政運営が今後更に求められています。



※平成24～26年度は決算額、平成27・28年度は予算額を使用しています。

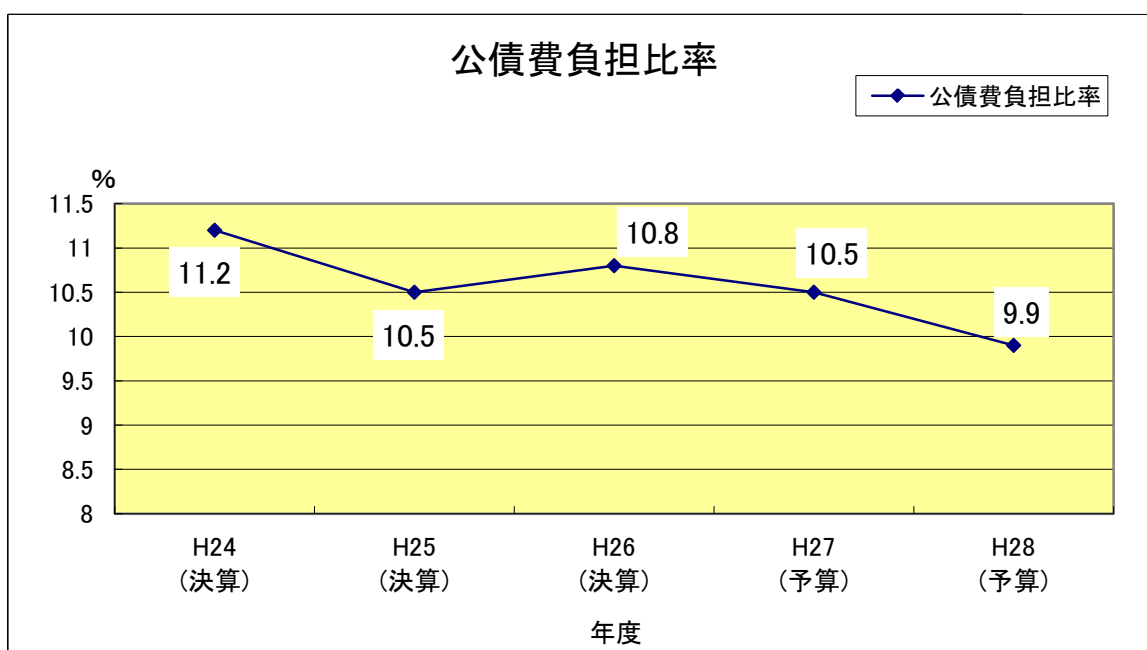
(単位：百万円、%)

年度	24(決算)	25(決算)	26(決算)	27(予算)	28(予算)
経常収支比率	89.9	88.1	86.1	90.9	91.4
歳出経常経費充当一般財源 【経常収支比率の分子の額】	17,629	17,656	17,644	18,331	18,349
歳入経常一般財源+臨時財政対策債 【経常収支比率の分母の額】	19,604	20,046	20,493	20,167	20,083

5 公債費負担比率の推移

「公債費負担比率」は、公債費に充当された一般財源の一般財源総額に対する割合を示す指標です。印西市の推移を見てみると、以前は、新住宅市街地開発事業区域（千葉ニュータウン）の整備のために学校等の建設時に発行した地方債の償還があったことから比率が高い状況でしたが、今後は、減少することが見込まれています。

●公債費負担比率の経年比較●



(単位：%)

年度	H24 (決算)	H25 (決算)	H26 (決算)	H27 (予算)	H28 (予算)
公債費負担比率	11.2	10.5	10.8	10.5	9.9

※平成24～26年度は決算額、平成27、28年度は予算額を使用しています。

6 基金の推移

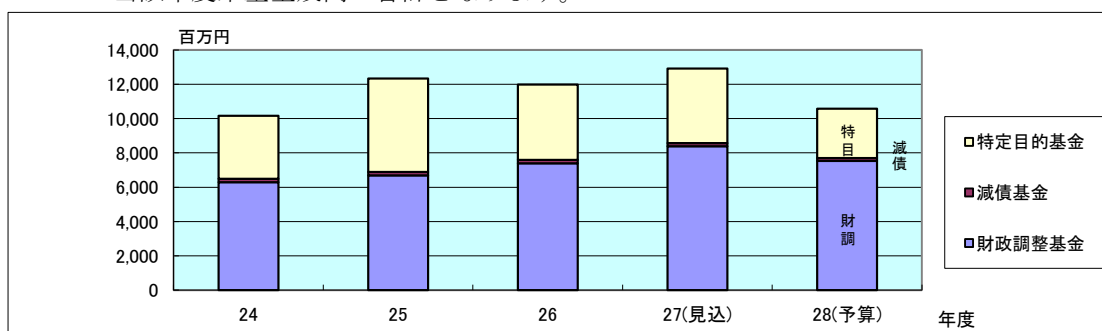
●基金年度末残高と基金活用事業の推移●

(単位：百万円)

	24	25	26	27(見込)	28(予算)
財政調整基金	6,291	6,686	7,400	8,390	7,530
減債基金	198	211	196	181	166
特定目的基金	3,682	5,439	4,384	4,350	2,882
合 計	10,171	12,336	11,980	12,921	10,578
基金取崩	1,098	1,041	1,480	394	2,363
基金積立	2,869	3,206	1,124	1,335	20

※1 27年度は見込額、28年度は予算額です。

※2 前年度末の残高合計から基金活用額を引き、基金積立額を加えたものが、当該年度末基金残高の合計となります。



●基金別残高表●

(単位：百万円)

基金名	27年度末 残高見込額	28年度		28年度末 残高見込額	
		積立額	取崩額		
財政調整基金	8,390	14	874	7,530	
減債基金	181	0	15	166	
特定目的 基金	ふるさとづくり運営基金	292	1	75	218
	鉄道施設整備基金	362	1	253	110
	医科器械歴史資料館基金	5	0	0	5
	東日本大震災復興基金	10	0	10	0
	都市廃棄物空気輸送施設 収束事業基金	527	1	4	524
	庁舎等整備基金	3	0	0	3
	保健福祉基金	188	1	0	189
	都市計画事業基金	146	0	0	146
	千葉ニュータウン関連公共 施設整備基金	110	0	0	110
	教育施設整備基金	2,707	2	1,132	1,577
合 計	12,921	20	2,363	10,578	

●平成28年度基金繰入事業●

(単位：百万円)

鉄道施設整備基金	・公共交通網整備促進事業 ・市道18-045号線(小林駅南口駅前広場等)整備推進事業	253
ふるさとづくり運営基金	・市制施行20周年記念事業(計24事業)	75
東日本大震災復興基金	・災害用井戸整備事業	10
都市廃棄物空気輸送施設収束事業基金	・都市廃棄物空気輸送事業収束に要する経費	4
教育施設整備基金	・小学校施設整備改修事業 ・中学校施設整備改修事業 ・学校給食センター整備事業	1,132